

2026 年 6 月 13 日（土）

2026 年度 機親会事業計画（案）

1937 年（昭和 12 年）3 月に発足した機親会は、2026 年で 90 年目となる。
今年度も機親会会員の交流拡大、学生支援を行い、機親会の活性化を図っていく。

1. 方針

- 1) 機親会会員相互の交流拡大・・・総会の開催及び会員の交流支援
- 2) 機親会情報発信の拡大・・・ホームページ等を活用して機親会の認知度向上
- 3) 学生支援の拡大・・・学部学生及び大学院生への支援

2. 活動内容

2-1 機親会会員相互の交流拡大

- 1) 機親会会員相互の交流拡大
 - ・ハイブリッド方式（対面＋オンライン）による理事会、理事・評議員会及び総会（設立 90 周年総会の内容については別記）の開催
 - ・学生会員、会員の相互交流を図る。
「機親会による学生海外派遣奨学支援」授与対象者による国際会議参加報告会の開催
- 2) 機親会会員への情報発信
 - ・ホームページ等で機親会活動を広く報告し、機親会のあるべき姿を追求する。
 - ・大学、研究室の近況、会員の動静を広報する。
- 3) 研究室教授との連携
 - ・研究室教員との連携を強化する。共有の課題を見出し、課題に取り組む。
 - ・研究室との懇談会の開催（設立 90 周年記念総会）
- 4) 機械系研究室の産学連携支援
 - ・会員所属会社または会員経営会社などと研究室との産学連携（共同研究、委託研究）を図る。
- 5) 機親会設立 90 周年記念総会の開催
 - ・機親会設立 90 周年記念総会（2026 年 11/21（土）開催）開催に向けて、実行委員会で内容・詳細を検討し準備する。

2-2 学部学生及び大学院生への支援

- 1) 機械系研究室の連携支援
 - ・研究室学生を対象に、「機親会による国際会議参加支援」制度の実施。
理工学部機械工学科、機械システム工学科の学生及び機械工学領域、機械システム工学領域の大学院生の国際会議（国内で開催の国際会議も含む）

の参加の補助を行い、国際的な学術活動の機会拡大、さらには学生の資質向上を図る。

2) インターンシップ，就職活動支援

- ・現役学生ของบริษัทガイダンスを機親会会員で支援する。校友会学生支援委員会との連携することで活動する。

3) フレシャーズキャンプへの支援

- ・機械系2学科のフレシャーズキャンプで、新入生に機親会の紹介および入学祝（学業で使用する物、機親会ロゴ入り）を贈る。在学時から機親会の活動を周知する。

4) 機親会学生会他、主に機械系学生が所属する団体への支援

- ・機械系（機械工学科，機械システム工学科）学生会等の顕著な活動に対して、支援する。

5) 機親会賞の授与

- ・大学学位授与式で、機械系2学科から推薦される人物・学業優秀な大学院生及び学部学生各1名に、機親会賞（賞状および副賞）を授与する。

6) 機械システム工学科卒業生と現役学生の交流会（MESSAGE）支援

- ・機械システム工学科卒業生と現役学生の交流会（MESSAGE）の一層の活性化を狙って支援（開催経費の補助）を行う。

*MESSAGE : **ME**chanical **S**ystem **S**ymposium for all **AGE**

7) 機械系学生に対する「機親会主催企業見学会」の実施

- ・在学生に対する学業、キャリア育成をねらった企業見学会を行う。

以上